

平成29年 第6回会議録	
1. 開会日時	平成29年6月29日(木) 午後1時30分
2. 場 所	峰行政サービスセンター2階第4会議室
3. 出席委員	吉野委員、佐伯委員、一宮委員、齋藤委員
4. 出席者	永留教育長、須川教育部長、松尾次長兼総務課長、中島学校教育課長、平江生涯学習課長、田中文化財課係長
5. 会議書記	阿比留総務課課長補佐
6. 閉会日時	平成29年6月29日(木) 午後14時45分
7. 議 事	
日程第 1	会議録署名委員の指名
日程第 2	会期日程の決定
日程第 3	教育長諸報告
日程第 4	報告第6号 要保護及び準保護児童生徒の認定について
日程第 5	その他

永留教育長	<p>ただいまから平成29年第6回対馬市教育委員会会議を開会いたします。</p> <p>これより本日の会議を開きます。</p> <p>議事の進行につきましては、対馬市教育委員会会議規則等により進めたいと思います。</p> <p>では、日程第1「会議録署名委員の指名」を行います。</p> <p>今回の会議録署名委員は、佐伯委員さん及び一宮委員さんを指名します。よろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、日程第2「会期日程の決定」であります。お諮りします。本会議の会期は本日、一日にしたいと思います。</p> <p>これに御異議ありませんか。</p>
	<p>「異議なし」の声</p>
永留教育長	<p>「異議なし」のようです。</p> <p>したがって、会期は、本日、6月29日の一日といたします。会議運営につきまして、御協力をお願いいたします。</p> <p>次に、日程第3「教育長諸報告」を行います。</p> <p>資料の2ページをお願いします。</p> <p>前回の教育委員会会議以降ですが、5月の28日、私は大調小学校の運動会に参加をしております。市内8つの小学校で運動会が行われ、教育委員さん方にも出席をして頂きました。それから、29日と31日に校長当初面談を行いまして、全校長32名につきましてそれぞれ個人の目標管理についての指導助言を行っております。</p> <p>それから30日に文化財保護審議会が行われました。午前中に審議会の会議を行いまして、午後からは現地研修会で豊玉の文化財、史跡4か所を見学いたしました。</p> <p>それから、6月に入りまして、5日と7日、2日間で3校の新任校長校訪問の実施をしております。それから6月に入りまして、5日に教科書採択協議会を行いましたけれども、ご存知のように次期学習指導要領が告示をされて、来年度から小学校では特別の教科、道徳が実施をされます。教科になりましたので、教科書の採択を行わなければならないということでこの協議会が発足し、8月末までに対馬市としての教科書の採択を行うことで進めております。</p> <p>それから、9日と12日に第1回の対馬市議会臨時会が開催されました。この中では、対馬市議会議員選挙後の臨時会ということで議長、副議長、それから各常任委員長の決定を行っております。</p> <p>それから、10日、11日に対馬市中学校体育大会陸上大会が行わ</p>

	<p>れました。10日は、この陸上大会の開会に合わせて陸上競技場の改修オープニングセレモニーの実施をしまして、教育委員さん方にも参加をして頂きました。初めての全天候型の陸上競技場での大会ということで、新記録を期待しましたが、新記録は出ませんでした。子どもたちの感想として、走りやすかったということ聞いております。</p> <p>それから、17日にへき連総会に参加しましたが、来年度、平成30年度に、対馬市で九州大会が行われるということです。</p> <p>19日に、今年度11月に対馬市で開催します市町村教育委員会研究大会に向けて、準備会議を開いております。詳細については後ほど担当から提案をさせます。</p> <p>21日、22日に長崎県都市教育長会と入れていますが、臨時で入ってきたものでして、長崎市の教育長、馬場豊子教育長が、全国の都市教育長会長に就任をされたということで池松長崎県教育長も参加をされて祝賀会の実施をしております。</p> <p>26日と28日に学校経営訪問を、浅海中学校、豊玉中学校と入れておりますが、27日にも佐須中学校の学校経営訪問があっております。市議会の定例会が27日から始まりましたので、27日は、私は市議会のほうに参加をしております。内容につきましては、後ほど部長のほうから報告をしてもらいます。</p> <p>以上で諸報告を終わります。</p> <p>報告事項につきまして、何か質疑等ありましたら、「その他」の項でお受けをしたいと思います。</p> <p>次に、日程第4、報告第6号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」の報告を行います。</p> <p>事務局から報告をお願いします。</p>
中島課長	<p>要保護及び準要保護新規認定の資料をご覧ください。</p> <p>今回は、小学校については認定等ございません。今回、中学校の準要保護1名のみ申請があり、認定をしております。詳細は別紙の資料をご覧ください。</p> <p>報告は以上でございます。</p>
永留教育長	<p>報告が終わりましたが、この件に関して質疑等ありませんか。</p> <p>質疑等がないようですから、報告第6号「要保護及び準要保護児童生徒の認定について」の報告は終了いたします。</p> <p>続きまして、これから日程第5、「その他」の事項に移ります。まず初めに、各課の事業予定を報告させて頂きたいと思っております。お手元</p>

	<p>に7月分の事業予定表を配布しておりますのでご覧ください。総務課から順に、主な内容について報告をお願いします。</p> <p>松尾課長、お願いします。</p>
<p>松尾次長</p>	<p>お疲れ様です。それでは、7月に予定をしております総務課関係の事業予定についてご説明申し上げます。</p> <p>一番左端の総務課の欄をご覧ください。7月1日、括弧で対馬市議会第2回定例会と書いておりますけれども、先月6月27日から定例議会が始まりまして、7月6日が最終日の予定でございます。それを記載させて頂いております。</p> <p>7月2日には国境マラソン in 対馬が上対馬町で開催され、今回1,302人が参加するというので報告を受けております。また、昨年第20回大会記念大会でしたので、それからすると100人ちょっと参加者が減りましたが、それでも多くの方が参加してくださって、遠くは北海道のほうから3名ほどいらっしゃるみたいですね。また、市職員の多くもボランティアスタッフとして運営に参画をいたします。</p> <p>次のページ、7月18日、19日は西海市におきまして、1泊2日の日程で都市教育長会議が開催され、教育長が出席される予定です。</p> <p>次は総務課の事業としておりますけれども、7月20日に教育費全体の決算について、監査委員から審査を受けます。平成28年度に教育委員会が使った予算が適正に執行されているか、使途は誤っていないか、こういったところについて審査を受けるものです。ちなみに、平成28年度の教育費決算総額は28億7,702万6,458円、これを教育費として使っております。</p> <p>7月28日ですけれども、次回も定例の教育委員会会議を予定しておりますけれども、回りの会場は厳原の交流センター3階の会議室を予定しております。開始時間は午後2時からを予定しております。その後、午後4時から市長との総合教育会議を開催することが予定されております。その後、午後6時から市長との懇親会が予定されております。会費は個人負担となります。</p> <p>最後に、月間業務として、島っこ留学「体験留学」を8月8日から10日まで、開催を計画しております。現在ホームページで、7月14日を申込期限として体験留学生8組16人の親子を募集しているところがございます。また、厳原小学校、久田小学校のグラウンド改修を7月から8月にかけて、2学期が始まる前に完了を予定しております。総務課からは以上でございます。</p>

永留教育長	次、学校教育課長、お願いします。
中島課長	<p>はい。学校教育課でございます。学校教育課は3日、5日、7日にそれぞれ定例の校長会、教頭会、園長会につきましては第2回となりますが、それぞれの管理職を対象とした会議の計画をしております。主として、夏季休業を前にした生徒指導、また職員のサービス管理等についての指導を行います。</p> <p>4日と6日に中間指導が2校入っております。いずれも昨年度から、ICT教育に関して研究を行っている学校についての中間指導です。この秋に研究発表会を実施する予定であります。ほかに、特別支援関係で6日に特別支援連携協議会の実務者会議。</p> <p>飛びますが、月末の31日にその拡大版となりますけど、特別支援の連携協議会、対馬市で特別支援教育に携わっている皆さんとの連絡会議です。</p> <p>6日には、事務の共同実施室長に集まって頂いての会議もございます。11日、これも特別支援教育と関係がありますが、今年度第1回目の委員会を美津島文化会館で行う予定です。</p> <p>13日、14日は、これは育児とか成長に悩みのあるお子さんの保護者を対象とした巡回教育相談、県のほうから担当者が対馬に来られまして2日間相談を受けてくださいます。ちょうど、昨年の実績をまとめているところですが、27年度、28年度とも、だいたい24、5名程度の相談があったようです。今年度に関しては、今、現在調整を図っているところです。</p> <p>下旬になりますが、20日が県中総体の選手結団式。本年度は県の中総体が、終業式後すぐの22日の土曜日から3日間開催されます。この間が短いところが心配されるところです。</p> <p>25日は先ほど教育長からもありましたけれども、教科用図書選定委員会が、峰町でございます。26日は幼稚園の主任の先生にだけ集まって頂いての研修会を行います。</p> <p>28日は人権担当者会を行います。最後、31日には、学校給食会意見交換会として、給食に携わって頂いている調理員の皆様等に集まって頂いての意見交換会を実施する予定です。</p> <p>以上でございます。</p>
永留教育長	はい。次、生涯学習課長お願いします。
平江課長	<p>生涯学習課でございます。</p> <p>7月ですけれども、7月3日に校長会に出席をさせて頂きまして、</p>

	<p>4日から平成29年度の第1回社会教育委員会、次の翌5日が第1回公民館運営審議会、そして翌日6日が対馬市市民美術展の実行委員会を開きまして、計画をたてる予定といたしております。</p> <p>9日の日曜日に、島民体育大会陸上競技の部が開催されることとなっております。</p> <p>翌日の10日ですけれども、これは福祉と警察が中心となって行う協議会ですが、ここに情報を共有する意味で出席させて頂いております。市要保護児童対策地域協議会に私のほうが出席させて頂きます。</p> <p>それと、午後から日本の宝「しま」交流支援事業実行委員会。事業の直前となりましたので実行委員会のメンバーと綿密な打ち合わせに入ります。</p> <p>16日の日曜日ですが、豊玉のスポーツ推進委員の主催となりました、豊玉シーカヤックフェスタが神話の里で行われる予定となっております。</p> <p>2枚目ですけれども、7月の25日から28日まで3泊4日で島の魅力に出会う日本の宝「しま」交流支援事業を実施いたします。2日前に、厳正なる抽選をいたしまして、40名の参加者を選びました。長崎県下で応募者が307名と希望がありまして、大人気といえますか、対馬に来たい子どもたちの気持ちを窺えた次第です。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	文化財課、お願いします。
田中係長	<p>文化財課の事業をご説明いたします。</p> <p>1日・2日、国境マラソンです。2日になりますけど赤米とつながりがあります岡山県総社市<small>そうじゃ</small>の片岡市長様ほか1名が1日に来島しますので、2日間その対応を致します。市長さんもハーフを走る予定です。2日走られた後、第3便で戻られる予定になっています。</p> <p>10日、11日は長崎市で職員1名が参加をします、古文書修復講座に参加して専門性を高めて参ります。12日水曜日は金石城、こちらは博物館にからめてです。文化庁のほうで協議の予定が入っておりますので博物館推進室と県の学芸文化課とともに参ります。</p> <p>次のページです。決算審査は松尾課長から説明があったとおりです。21日の金曜日には、県の史跡となっています対馬藩お船江跡保存整備委員会が交流センターで開催されます。委員の皆様は島外のほうは20日に来られますが、会議は21日終日の予定となっております。</p>

	<p>最後に29日の土曜日に昨年度から実施されております、金石城跡石垣の除草作業を陸上自衛隊の対馬駐屯地曹友会の皆様のご協力もありまして、ボランティア活動ですね。9時から12時くらいの午前中にかけて、石垣の除草清掃作業を実施する予定です。以上です。</p>
永留教育長	<p>ありがとうございました。事業予定の報告が終わりましたが、この件に関して質疑はありませんでしょうか。</p>
齋藤委員	<p>しまの魅力に出会う日本の宝「しま」交流支援事業についてですね、内容はどんな内容でしょうか。</p>
平江課長	<p>3泊4日と、せっかく去年から比べまして1日延びたんですけども、昨年と比べて内容を濃くできると喜んでたんですけど、ジェットフォイルの関係で長崎・佐世保から福岡に来て、ジェットフォイルで来るという予定なものですから、どうしても2便のジェットフォイルじゃないと無理だということです。バスで県の予算で福岡のほうに送り迎えはするんですけど、実際厳原港に着くのは7時か8時らしいです。ですからもう1日目は泊まるだけです。対馬市内の子どもたちとの交流の希望を今、取っておりますが、15、6名の希望があるみたいです。翌日から交流をする形になります。1日目が金田城のトレッキングをして、2組に分かれまして、半分はトレッキング、もう1つはシーカヤックで海のほうから探検するというので、歴史と自然を満喫して頂く。翌日は、宿泊は青年の家に泊まって頂いて、そこで真珠のアクセサリーの制作をして頂くということと、もう一つはマグロの給餌体験をして頂く。結局1日目が自然や文化に触れる体験、2日目が産業体験という意味で対馬の産業に触れて頂くということで、対馬を知って頂くという事業になります。翌日は帰るだけになりますが、時間の合間を利用しながらですね、烏帽子岳や自然の説明をしながら帰路について頂くということです。</p>
齋藤委員	<p>ありがとうございました。</p>
平江課長	<p>もう一点、長崎から大学のスタッフボランティアが4名、対馬市内の高校ボランティアが10名ほど参加を頂きまして、子どもたちの世話にあたって頂くことになっております。</p> <p>以上です。</p>
永留教育長	<p>よろしいですか。ご意見ございませんか。</p> <p>ないようでしたら、以上で事業報告を終わらせて頂きます。</p> <p>事務局から、何か「その他」でございませんでしょうか。</p> <p>はい、生涯学習課長。</p>
平江課長	<p>お手元に1枚紙で2枚、生涯学習課という紙を配布させて頂いて</p>

	<p>おります。</p> <p>初めに、対馬市社会教育委員の変更についてのご報告でございます。実は現在、対馬市の社会教育委員、対馬市内で16名の方に委嘱させて頂いております。その中で、各町の代表で、2名ずつの社会教育委員を選出して頂きまして、それ以外に各種団体の委員を選出お願いすることにしてはいますが、その中で対馬市のPTA連合会の会長に、社会教育委員になって頂くことしております。5月の末にPTA総会が行われまして、ご本人の承諾を得まして、平成29年度の6月1日から、任期であります翌年の3月31日まで社会教育委員として委嘱をするものでございます。これをご報告に替えさせて頂きます。</p> <p>もう1点はお断りをしないとイケないことですが、スポーツ推進委員の変更についてでございます。対馬市内にスポーツ推進委員、現在59名おります。その中の上対馬町のスポーツ推進委員の方が1名、3月31日で転出をされております。その補充といたしまして、もう実行部隊なものですから、即座に補充がされております。4月1日から委嘱をしておった訳ですけど、ご報告が私どもの手落ちで遅れておりました。深くお詫びを申し上げます。梅野麻美さんに新たに4月の1日から来年の3月31日まで、上対馬のスポーツ推進委員として委嘱をさせて頂いております。すみませんでした。</p>
永留教育長	<p>この2件について、何かございませんか。</p> <p>ないようでしたら、別件に移ります。事務局から、何かありませんでしょうか。</p> <p>はい、教育部長。</p>
須川部長	<p>私のほうから数点、ご連絡を差し上げたいと思います。手元に資料をお配りさせて頂いております。まず初めの件が、この前から教育委員会でも話題になっております、小中学校、廃校になった分の校歌、園歌等の活用についての分です。資料に新聞記事があるかと思えますけれども、6月7日の水曜日に読売新聞に取り上げられたものです。教育長と私が読売新聞から取材を受けましたので、それを載せてあるものです。教育委員会といたしましても、廃校になった学校、園等の校歌の収集に取り組んで参りたいと思っております。活用の方法は今後検討していきたいと思っておりますけれども、6月1日の校長会におきましても、この校歌の収集についての依頼をしております。実は廃校の部分だけでなく、先々、将来的に、統合等も進ん</p>



	<p>で参りますことから、現存する学校の校歌等も一緒に頂くような形で少しずつ集まっている状況でございます。今後、市の広報とかケーブルテレビを活用しまして、市民の皆様に旧町時代の廃校になった学校の校歌等の依頼をしていきたいと思っております。特に、旧町時代に廃校になった学校も結構ありますので、そちらの校歌も今後収集ができればいいかなと思っておりますので、委員のみなさまのほうで、お知り合いやご自分で出身校の校歌をお持ちでしたら、頂けましたら助かります。よろしく願いいたします。校歌については以上です。記事については、後ほど読んで頂けますと幸いです。</p> <p>それから先ほど、教育長が申しあげました議会関係になりますけれども、永留教育長がおっしゃりましたとおり、今回6月の第2回定例会が27日から7月6日まで10日間ということで開催されております。27日に本会議を行いまして、うちのほうから、案件が2点ですね、まず、お配りしている体育施設条例の一部を改正する条例、峰陸上競技場の使用料の改正を行ったものでございます。これは、すでに教育委員会で先に伝わっておりますのでご承知のことだと思います。これが議案第46号ですね。</p> <p>続きまして。議案第50号で、財産取得契約の締結についてということですが。琴のスクールバスの購入を今後行っていきます。その際に資料の3ページに出ていると思いますが、備品等の購入、スクールバスは財産になるわけですけれども、購入予定価格が2,000万円以上だった場合には議会の議決が必要になってきますので、今回6月の定例会で挙げさせて頂きました。仮契約は6月の5日に終わっておりますので、議会の議決をもらって本契約という形になります。2枚目にスクールバスの参考資料を添付させて頂いております。大型のスクールバス1台を購入させて頂く予定にいたしております。最後に、同意第1号ということで、本日いらっしゃっていただけますけれども教育委員会の任命委員ということで吉野建實委員さんが平成29年7月1日から、また再任というかたちで、全員一致で承認されておられますので、よろしく願い致します。</p>
吉野委員	どうぞこれからもよろしくお願い致します。
須川部長	<p>明日30日と、月曜日の3日に、一般質問関係になって参ります。内容等についてはですね、また後ほど資料等ご覧頂ければと思います。</p> <p>簡単ですけれども、以上で報告を終わらせて頂きます。</p>

永留教育長	<p>今、部長から報告のあった事項について質問等ありませんでしょうか。</p> <p>ないようでしたら別件に移ります。ほかに事務局から何かありませんか。はい、文化財課田中係長。</p>
田中係長	<p>さきほどチラシをお配りさせて頂きました。さきの教育委員会会議でも説明があったと思いますが、美津島町黒瀬・箕形にございます金田城が築城から1350年ということで、本年度ですね、記念事業をいろいろ予定しております。裏は写真コンテストの内容を記載したのになっております。表のほうはイベントスケジュールということで、①から③までイベントの案内となっております。これは前半のイベントで、また後半もございますので第2弾のチラシも考えております。フォトコンテストとシーカヤックを使った金田城への上陸体験、古代史、関係者の方3名によりますリレー講座の掲載をさせて頂いております。この3つがほぼメインの事業となっております。</p> <p>ちなみに、時代は違いますけれども、「アンゴルモア」というマンガが、今大人気なんですけれども、たかぎ先生・株式会社KADOKAWAと覚書を交わしまして今回の事業に対してチラシ・ポスターに掲載許可を頂いております。それから周知・広報を進めてまいりたいと思いますので皆様方からのお力添え、お口での周知をして頂ければ幸いです。どうぞよろしくお願いいいたします。</p>
永留教育長	<p>別件ありませんでしょうか。</p> <p>はい、教育次長。</p>
松尾次長	<p>まず、皆さんのお手元に平成29年度県市町教育委員会合同研修会分科会別意見協議概要というものが届いているかと思います。これは去る5月23日に大村市で開催された同研修会の意見協議概要が載っておりますので、また、お戻りになられてからでもご一読頂ければと思います。</p> <p>先ほど、7月の事業予定の中でご説明をいたしましたけれども、7月の教育委員会終了後に市長との総合教育会議というお話をさせて頂きました。市長サイドからはこの会議で特段協議する事項はないというようなお話です。これまでの教育会議では、教育大綱や教育振興基本計画、学校幼稚園の統合計画などが協議されてまいりましたけれども、今回このような計画案も教育委員会としてはございませんので、特段会議を開いての協議事項がないような状況でございます。教育委員会として、市長と協議する議題や、ぜひこういったことを市長のほうに解かって頂きたいということでお伝えしたいこと、お伺いし</p>

たいこと、議題案として総務部総務課のほうに何か伝えることがありましたら、意見交換としてのテーマでも構いません。そういったものがございましたら、よろしく願いをいたします。

それと、お手元に平成29年度長崎県市町村教育委員会研究大会の対馬開催に向けてというものはございませんでしょうか。先ほど教育長が申しましたように、この中身について若干説明をさせて頂きたいと思えます。

この研究大会は、そこにも書いてありますとおり、11月16日から17日にかけて対馬で開催されます。この研究大会は、委員ご承知のとおり、県持ち回りで数年に一度対馬での開催となります。

まず、11月16日のスケジュール案がそこにございますけれど、新任教育委員研修会ということで、教育委員となって概ね2年未満の新任教育委員が対象でございますので、当委員会からは齋藤委員さんが受講の該当となります。

翌17日は、市町村教育委員会の研究大会ということで、教育長、教育委員及び教育委員会事務局職員が対象となっております。現段階では詳細なことまではまだ決まっておられませんけれども、教育長のほうから先月分の行事行動表でお話がありましたように、この研究大会のことにつきまして、事務局サイドでは先日話し合いを行いまして、役割分担を決めております。残りは教育委員さん方の配役となります。

私のほうから流れを説明いたしたいと思えますけれども、2ページをお開き下さい。2ページの下のほうに点線で囲まれた部分がございます。これから以降、色がついている部分については対馬市のほうで対応しなければならないというものでございます。まず、齋藤委員さんが出席をされる新任教育委員研修会、この中で午後3時20分から5時まで講話と意見交換会がございます。この講話が、先輩教育委員の話ということで、新任教育委員の研修を受けないほかの委員さんの中から先輩教育委員としての話をということで30分ほど予定をされております。それでまた、後ほど選任のほうをお願いしたいと思います。その下の第2部、意見交換会のほうでやはり色がついております、コーディネーターということで先輩の教育委員さんが講話をされて、それを受けて意見交換会の司会進行を務めるというのがコーディネーターの役割でございます。こちらのほうの選任もお願いをしたいと思っております。

次、5ページをお開き願います。このページの一番上のタイトルの

	<p>右端に役割分担表とありますけど、先ほど申しましたように、事務局サイドについてはもうすでにその中に名前が入っておりますように、役割分担を決めております。この中で4の開会のことば、こちらにつきましては協議会のほうから開催地の教育委員長さんをお願いしたいということになっておりますので、よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>続きまして6ページをお願ひします。11月17日の午前10時40分から12時まで、テーマを分けて分科会が開催されます。第1分科会の教育行政につきましては、先のお知らせで壱岐市が担当することになっておりまして、対馬市は第2分科会の生涯学習が担当となります。その中で司会進行は平江生涯学習課長が務め、第2分科会の発表は永留教育長が行うということにしております。教育委員さんのうちから1人、記録者ということでお願ひをしたいと思ひます。記録者は2人おりまして、もう1人は中島学校教育課長になってもらうようにしております。8番の記念講演でございますけれども、こちらにつきましては、司会進行は総務課長の私が行いまして、講師紹介も併せてすることにしております。その講師っていうところ、今空欄になっておりますけれども、長崎県立対馬歴史民俗資料館学芸員の古川祐貴さんにお話をもっていつておりまして、現在内諾を頂いている状況でございます。</p> <p>最後の7ページでございますけれども、9の全体会の進行は須川部長が務めます。そして、分科会の報告は記録者となって頂いた教育委員さんにお願ひすることになろうかと思ひます。10番の閉会行事ですけれども、これは次期開催地代表挨拶ということで県央地区から選出されます。まだ決まっていないということです。最後に閉会のことば、そこには対馬市教育委員って書いてありますけれども、前回の研修大会の折に対馬市が閉会のことばを述べたということで、今回壱岐のほうの教育委員さんにお願ひしようかということで考えております。11月の研究大会前の教育委員会の会議におきまして、詳細に決まったことについてはお知らせをいたしますのでよろしくお願ひしたいと思ひます。できましたら、教育委員さんが役を務めて頂くところにつきましては、本日にでもご協議頂ければと思ひます。</p> <p>以上、私のほうから報告させて頂きました。</p>
永留教育長	はい、ありがとうございます。研究大会に向けての役割分担については、この会議を終えてから教育委員さんで集まってもらって相談をしてもらいたいと思ひます。その前にありました7月末の総合

	<p>教育会議の議題といたしますか、市長とこういう議題で話をしたい、こういうことを市長にお願いしたい、というものがあれば出して頂きたいと思います。</p>
<p>吉野委員</p>	<p>よろしいでしょうか。2月の段階だったか、お話したと思うんですけど、やはり市長との協議の中で教育委員会側としては教育に対する予算的なものとか、事業関係といったことで、今年の場合は3月でしたか、何もかも決まってからの会議で事後報告でした。ですから、10月か11月頃に、せめて12月にでも教育委員会側からの市長に対する要望みたいなことは言えないものか、どうでしょうか。予算要求で、特別にこういう事業をしたいということや、以前に予算がカットされた部分で教育委員会としては、こういうことを進めたいとかそういうことがあればですね。もう何もかも決まってからの事後報告ではどうにもならないから、来年度、新年度に向けては教育委員会からの要望があるということで、教育委員会事務局のほうで言いくらい部分があれば、教育委員に言ってもらうとか。言うべきことがあれば教育委員でも言いたいのですが。方針や方向づけ、要するに総合教育会議である場合は市長の方針というのが、だいたいかなりを占める部分があると思うのです。予算にもそれが反映されなければならぬはずだから、どういうところを重点的にしたのかということを知りたい。決まる前ということか、予算要求の段階にでも教育委員会の気持ちが伝わればよいと思っております。去年もそうでしたけれども、今のところ、会議が7月頃でしたよね。今年3月でしたよね、平成28年度は。だから形式的に2回やるだけではなくて、できたら教育委員会の要望が聞けたり、市長から教育委員会に対するこういう報告が聞ける状況をやっぱり予算に反映する、新年度の事業に反映するためには10月か11月の中頃じゃないだろうか、ということですね。具体的な内容とかは言いにくいですけどね。例えば、施設管理の問題ですとか、職員のこととか支援者を増員するとか教育委員会ですとか不足している部分というのが多分あるんじゃないかと思うんですけどね。毎年予算要求したもので、届けられない、聞いてもらえないっていうようなものが何かあれば、直に市長から聞けると、市長はこういう風に教育委員会に対する気持ちとか、方向があるんだなとわかれば、わかりやすいかなと思うんですけど。具体的には何とはわかりませんが。毎年教育委員会としても事業を組むわけですからね。新規事業もあるし、継続事業もある。そこら辺が聞けないかなと思うんですけど。今年の3月も結局そういう</p>

	ことは聞けないままでしたね。
須川部長	来年度予算は10月くらいから取り掛からないといけないですね。
吉野委員	取り掛かって市長部局に出すのはもう12月に入ったらすぐでしょう。11月下旬にはもう出すんですかね。出した時点で、決定する前に12月の頭か11月の終わりくらいになるのではないかと。11月下旬の教育委員会会議と抱き合わせするとか、そういう風な方向で、1日か半日のうち数時間くらいは市長に、去年も時間がとれるとかとれないとか、議論があったけれども。またそれまでにはどういうことが聞きたいとか事業とか。私たちは、事務局がどういうことを要求しようとしているかわからないから。予算ができあがってからしかわからないから。一緒に市長に要求するとかは私たちからのほうが言いやすいかなと思ったりしています。もちろん、無理なことを言う訳じゃないけれども。方向とか気持ちが通じるようなことがあれば。だから毎年形式的な3月はちょっとおかしいのではないかと思います。
須川部長	おっしゃるように、当初予算の要望書の提出がほしい10月末ぐらいです。年々早くなっている状況です。それで、財政査定がほしい11月から12月上旬ですか。その前に教育委員会が財政に出す前に、教育委員さんの意見、例えば、それは教育委員会で全体的なもの採択されたもの、来年度、次年度こういうもの要求しますよと、そういうものをお示しして、その中で意見を集約してもらおうとか、こういうものを行ったほうがよいのではないかと、とか、そういったやり方がよいのではないかと思います。
吉野委員	ただし、まだ決まらないものを私たちに提示するのも事務局としては辛いだらうとも思いますけれども。
須川部長	財政査定するときに教育委員さんの意見としてこちら側が持っておけるわけですね。財政査定が終わって、後ほど、その段階で教育委員さんのご意見を頂いて、財政査定と市長のヒアリング。それがほしい年明けになります。その段階で、教育委員会の意見を頂くとか、ですね。
吉野委員	時期的には、11月のこの教育委員会がベストとは思いますがけどね。 ちょっとわかりにくい。その頃はまた議会があるからね。11月、12月はね。なかなか議会との兼ね合いがあるからこちらの思う通りにはならないと思いますけれども。

須川部長	併せて総合教育会議もその時期にやったほうがいいと言う考え方のもとですね。
吉野委員	そうですね、7月に教育委員会会議も抱き合わせできるように、11月なら11月に教育委員会を開いた後に市長に言えるかなど。市長に言えるし、市長からも聞ける。
須川部長	ご存じのとおり、次年度予算の内示というのは年が明けて、遅れて、ぎりぎりになってまいります。
吉野委員	内示の細かい数字のことというよりも、おおまかな事業について市長がどう思っているか、そういうことを教育委員会でも何とか予算がほしいというようなことが言えればいいかなど思ったりしますが、もちろんいろんな財政状況で、予算がつかないこともあるとは思いますが、意見としてこういうことを言える機会が去年はなかったので、せめて耳にだけでも届けられればと思います。ちょっとまとまりのない話ですが。
永留教育長	第2回の総合教育会議が11月くらいに持てれば、ですね。例えば教育委員会事務局から30年度の予算要求をしていった時に、財政査定で認められなかった、削られた、そういう部分に対して教育委員さんたちがまた応援の意見を言ってもらえれば、少しはいいかもわかりません。
須川部長	当初予算を出す前にこういう教育委員会会議でこういう事業をしたらどうかという提案を出して頂くと、予算要求に上げて頂ける状況にあるということですね。
吉野委員	去年か、学校のグラウンドのフェンスを全学校で欲しいという話だったけれども、まだいくつかの学校しかないということがあったりするのですね。これは子どもの事故になる前に、できたらこういうのは早急にしてほしいとか。例えばそういう要求を、私たちからも言えれば、直接市長に言ったほうが効果的なものはあるのではなからうかと思います。順番があるとしても、子どもが追っかけられたという話まで聞いたからね、そこら辺がまたできることではなからうかと。
須川部長	去年2校して、今年度も4校か6校ですかね。
松尾次長	去年は3校で、今年も3校ですけれども。
須川部長	去年3校か。
松尾次長	去年の分は12月補正について、事業実施が昨年度の終了までに終わらなかったのが繰り越しになっているんです。ですから今年度

	6つの学校でフェンスが完成します。
永留教育長	8月に子ども議会のものですね。それが出るでしょうね。
吉野委員	たぶん出るでしょうね。そこに山の無い学校ってないでしょ。
須川部長	フェンスの希望する学校、調査を各学校に出して、回答もらったところから順次やっていくというやり方でやっております。 今の意見というのは、事務局で調整させて頂いてよろしいですか。
吉野委員	はい。
一宮委員	私は先ほど教育長さんもおっしゃったように、当初予算を作られるときにもし教育委員の意見をそこに盛り込めたら。まずそこからスタートして、まず、教育委員会会議です。少しの間そこに盛り込んだ上で、出される。そしてその後の進行具合がどうだということでもまた私たちに出して頂いて、ご提案に私たちが意見を述べて、またそれが、という形になって最後11月かよくわからないですけども、その辺りでこういう風な形だということで次は市長に。という風に、順番を踏まえて行って、また教育委員会そのものとしてどのような予算を提案するかというのを私たちは知らない段階で出した、しかしこうだった、となるよりも、練り上げるところにも関わらせて頂けると少しずつ見えてくるのかなと考えております。いかがでしょうか。
吉野委員	私も、役場時代に予算要求したり、ぼっさり切られたりしたことがありますので、なかなかこちらの思うとおりにならない事は重々わかるんですけども。言える機会を持ってもらえるとありがたいということですよ。
永留教育長	それが総合教育会議でしょうからね。
吉野委員	市長と話す機会は、何もかもが決まった3月よりもいいんじゃないかならうかと。
須川部長	あとは事務局のほうで調整をしていきたいと思っております。
佐伯委員	今の件でもう一つよろしいですか。 市長さんが市長さんになられて約1年ちょっと経過をしまして、市長さんの一存でできることも少ないのかなと。生の市長さんのお考えを聞く機会をその時に少しでもいいので設けて頂いて。施政方針とかそういう堅苦しいことではなくて、今後、私は教育をこういう風にしたいと思っているんだというお話を聞かせて頂ければと。実現可能不可能とかではなくて、やはり対馬市のリーダーで総合教育



	<p>会議でも市長として関わられるということですので、私たちもそのご意見というか胸の内を知っておくべきかなと思います。もし可能でしたらそれをお願いしたいなど。</p>
須川部長	<p>総合教育会議の折に市長の思いもということですね。</p>
佐伯委員	<p>もしできるのであれば。短時間でも結構ですので。</p>
永留教育長	<p>特に議題は、今度の総合教育会議では、今のところないということですけど、教育振興基本計画が教育委員会の思い。あれ（教育振興基本計画）も具体的には市長もわからないでしょうから、ああいう部分の説明っていうのもあっていいのかなと思います。</p>
吉野委員	<p>今年初めてですからね。その説明を教育長がしても教育委員会の全般的なことはわかると思います。</p>
永留教育長	<p>あれを進行していくための予算の裏付けとかが必要になってきますので、あれを中心に今後の会議を開いてみてもいいだろうかと思います。</p>
一宮委員	<p>賛成です。</p>
吉野委員	<p>それを基に10月11月の予算の要求ができるわけですね。</p>
平江課長	<p>例えば11月になった時にですね。うちのほうの事業だと吉野委員さんなんかよくご存じだと思うんですが、例えば4月から3月まで、ほとんど4月から6月ぐらいまでで計画が委員会委員会で承認を得て実施事業が入ってくる。その段階で次年度の予算の積算をするのが9月から10月ぐらいになってくる。その時に、実際その時の年度の事業はまだ2、3か月しか進めていない訳です。だから新年度の計画を今年の反省を踏まえてやる、というのがなかなかできないというのが一つは難点としてあるのかなと。だから、無難に無難に、次年度は今年の予算を参考にして、次年度のものもとりあえず組んでおこう、となってしまうというのが今の状況かなと思います。</p>
吉野委員	<p>秋、冬に要求しても、実質まだ行っていない事業もある。例えば1～2月頃行われている島民駅伝は、予算要求するときにはまだ今年度おこなっていない。だから去年の行事はかなり参考になるとはいえ、実際実施していないものについて要求するのは難しいとは思いますが。</p>
一宮委員	<p>私はもちろん予算要求も基本的に大事だと思うんですけども、先ほど言葉が引っかかったのは対馬市教育振興基本計画が出来たので今年度の議題はありません、という風な形になったんですけども、先ほど教育長の先生がおっしゃったように教育基本計画を基に、</p>

	<p>それをできたものを実践しているかどうか。それに基づく予算要求なり、予算の必要性なりっていう風な形で、今からやっとな動けるんじゃないのかなという気がします。そこを大事にしていきながら、まだこの基本計画にしても、私達自身も熟読をするなり、すべてを理解しているわけではないので、ここを実践していくということを今後の目標にしていく。先ほどありました教育長さんのお考えっていうのは私たちもこう、常にいつも一緒に動かして頂くので、十分わかりつつありますけど、市長様っていうのはなかなかそういう機会がありませんので、それこそ市長様のそういう思いを語って頂く時間をぜひ取ってもらって、それこそが総合教育会議ではないかと思えます。よろしくお願ひしたいと思えます。</p>
永留教育長	<p>今までの意見を参考にしながら後は事務局のほうで調整をしていきたいと思えます。別件に移る前に、1時間経ちましたのでちょっと休憩を取りたいと思えます。後半を35分から始めたいと思えます。</p>
	<p>&lt;休憩&gt;</p>
永留教育長	<p>後半始めます。事務局のほうからほかはないようですので、委員さんから何か「その他」の事項でありませんでしょうか。</p>
佐伯委員	<p>昨今、いろんなニュースを見てるとほとんど毎日学校の不祥事がいろいろ出てきています。この間ちょっとびっくりしたのが盗撮の関係ですね、これ気をつけんといけんなと思ったんですけど。今は盗撮の機器がすごく発達をしていて、1ミリ、ボールペンの先ほどの穴が開いててそれで盗撮ができるような機械があるらしいんですね。先日見つかったのは、公共のトイレの中に服を引っかけるフックの形をした盗撮のカメラがありました。ということでですね、まさか対馬市の中でそういうことがあるなんて微塵も思っていないですが、ここは危機管理として、そういった情報も学校に提供しながら定期的に、半年に一回でも1年に一回でもいいので点検をなさるような取り組みをしておいたほうがいいんじゃないかと思えます。</p> <p>今、インターネットの時代で、どこでどんなことが起こっているのか、田舎だろうと都会だろうと関係がございませんで、そういった危機管理も織り込んで頂いて施策の中に入れて頂くといいのかなと思いましたので提案をさせて頂きました。</p>
永留教育長	<p>対馬市の危機管理に関する取り組みを少し説明してください。</p>
中島課長	<p>定例の校長会、教頭会が毎月一回ずつ基本にございます。その中で、各学校からいろんなトラブルの報告等を頂くんですけど、それを</p>

	<p>毎月月ごとに、特に多いのは交通事故関係なのですが、それについてこういう事例があったと。そういう時に校長・教頭がどのように対応した、とかですね。もし、このような事例があれば、参考にしてくださいということで各学校に指針となるような資料を提供しております。</p> <p>その他、生徒指導関係のトラブルも確かにございまして、今のところ盗撮についてはこちらにお世話になってから3年間は把握をしておりますけれども、確かに県内でも起きて、そのたびに懲戒免職になった先生もおられます。確かに、スマホが今普及してございまして、ややもすると純粋に撮影していたとしてもひょっとすると見方によっては違う目的に使われているのではないかと疑われるような場面もあるかもしれませんので、今はそういう時代ですからということで、あらためて、校長会や教頭会で指導していきたいと思っております。</p>
永留教育長	<p>盗撮ではありませんけれどもこのような事例がありました。韓国の観光客が日本の子どもを、子どもが下校しているときに、どこを撮ったか定かではないんですけど、その子どもが撮られたという訴えがありました。そういうときの対応って非常に難しいな、と感じるんですよね。これは、注意喚起をしました。事後対応にはなるんですけども、そういったいろんな事例が学校から上がってきますのでそれを基に、校長・教頭を通じて現場には呼びかけていければと。</p>
佐伯委員	<p>正直なところ、本気でやられたら防ぎようがないな、という部分はどうしてもあるのかなと思いますので、注意喚起をする、しっかりとした指導がなされた上でということになるとですね、また状況が違いますので。</p> <p>ありがとうございます。</p>
永留教育長	<p>ほかにありませんでしょうか。</p> <p>ほかにないようでしたら、一応ここで終了してあとは研究大会に向けての話し合いをして頂きましょうかね。</p> <p>それでは、本日の会議はこれで終了いたしますが、次回の会議日程の件で事務局からお願いします。</p>
阿比留課長補佐	<p>先ほど総務課長からもお話がありましたとおり、7月28日14時から厳原の交流センター3階の第6会議室で予定をしておりますので、よろしく願いいたします。また、16時から市長との総合教育会議ということで予定をさせて頂きたいと思っております。よろしく願いいたします。</p>

永留教育長	<p>皆さん、ご都合よろしいでしょうか。</p> <p>それでは、次回の会議を7月28日金曜日に開催をいたします。後日改めて事務局から通知は出します。夜まで予定を空けておいてください。よろしくお願いいたします。</p> <p>これで本日の日程は全部終了しましたので、以上を持ちまして平成29年度第6回対馬市教育委員会会議を閉会します。お疲れ様でした。</p>
-------	---

<p>会議の経過を記載して、その相違ないことを証するため、ここに署名する。</p>			
平成	年	月	日
		委 員	(自署)
		委 員	(自署)